

第23回報農会シンポジウム

『植物保護ハイビジョン——2008』のご案内

— 遺伝子組換え作物の現状と課題 —

趣 旨：我が国における植物防疫の発展を推進するため、植物防疫の学術・技術の研究、交流および普及を図る一環として、このシンポジウムを開催する。

主 催：財団法人 報 農 会

日 時：平成20年9月26日（金） 10:00～17:00

場 所：「北とびあ」 つつじホール（東京都北区王子1-11-1）

TEL 03-5390-1100（会場への連絡は出来ません）

JR 京浜東北線・地下鉄南北線：王子駅下車，徒歩2分（下図参照）

開 会：10:00～10:10 理事長挨拶 岩 本 毅

講 演：10:10～10:30 遺伝子組換え作物の行政の推進方向
農林水産省農林水産技術会議事務局 横 田 敏 恭

10:40～11:25 遺伝子組換え作物の研究開発の現状
独立行政法人農業生物資源研究所 田部井 豊

11:35～12:20 輸入港周辺で雑草化した遺伝子組換え作物が生物多様性に及ぼす影響
独立行政法人農業環境技術研究所 松 尾 和 人

13:30～14:00 遺伝子組換えによる花の新開発について
サントリー株式会社 田 中 良 和

14:10～14:50 世界における遺伝子組換え作物による農業生産の現状と将来について
日本モンサント株式会社 山 根 精 一 郎

15:00～15:40 遺伝子組換え作物：世界の動向と今後の日本の展望
宮城大学食産業学部 三 石 誠 司

15:55～16:45 総合討論

参加費：一般 5,000円（当日参加 6,000円） 学生 1,000円

申込み：参加希望者は9月10日（水）までに下記口座へ参加費をお振込み下さい。前もってテキストと名札をお送り致します。なお、11日以降のお申込みも受け付けておりますので事務局までお問い合わせ下さい。

郵便振替 00100-5-103214

財団法人 報 農 会

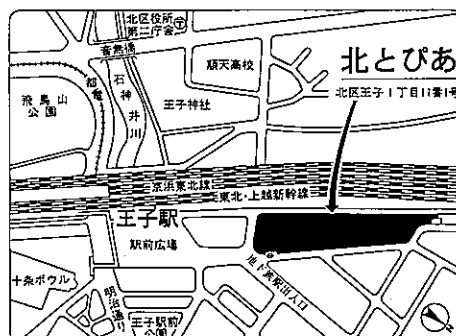
連絡先：財団法人 報 農 会

事務局 塩澤宏康、渡辺敦子

〒187-0011 東京都小平市鈴木町2-772

植物防疫資料館内

TEL/FAX 042-381-5455



功績者表彰式のお知らせ

シンポジウム終了後、会場を16階に移して、植物防疫の発展に寄与された功績者の表彰式及び祝賀会を開催いたします。シンポジウム参加者は、無料で出席ができます。お時間の許す方は、是非ご出席の上、祝福を賜りたくご案内申し上げます。

開催日時 平成20年9月26日(金) 17:00～

開催場所 「北とびあ」16階(天覧の間)

第23回功労賞受賞者(3名:五十音順)

伊 阪 實 人 (いさか まこと)

職 歴 福井県農事試験場, 同県立短期大学, 同県立大学

- 業 績
- ラッキョウの腐敗の原因となる白色疫病に関する研究
 - 稲白葉枯病の予察方法に関する研究
 - 薬用植物オウレンの病害に関する研究

石 川 元 一 (いしかわ もといち)

職 歴 埼玉県農業試験場, 同県園芸試験場

- 業 績
- 二カメイチュウの実験的発生予察法の研究
 - イネシンガレセンチュウによる黒点米の発生と防除法の確立
 - 畑作物におけるコガネムシ類の生態と防除法の確立

石 本 茂 (いしもと しげる)

職 歴 高知県農業試験場, 同県農業技術課, 同県病害虫防除所

- 業 績
- 水稻作型(早, 中, 晩)の差異と二カメイチュウの化性変化に関する調査研究
 - 薬剤耐性害虫(ツマグロヨコバイ)に対する防除法の確立
 - 難防除害虫(ミナミキイロアザミウマ)に対する防除法の確立